

短距離パート活動報告

2026年5月10日

短距離パートキャプテンを務めております、新田琥太郎と申します。はじめに、日頃より陸上競技部の活動を支えてくださっているOB・OGの皆様にご心より感謝申し上げます。皆様のご支援、ご協力に我々は背中を押されています。この度は、短距離パートの活動報告をさせていただきます。

2025年度を振り返ると、東北インカレでは男子400mで3人全員が入賞、七大戦では男子200m、400m、4×400mRで優勝をはじめとして多くの選手が得点を獲得し、両対抗戦の総合優勝に貢献しました。また、斉藤（当時修士2年）、岸本（当時2年）の二名による同記録での男子400m部記録更新、白鳥（当時2年）による女子100m、200m部記録更新、300m国スポ出場と、個人でもチームでも目ざましい活躍が見られたシーズンであったと感じております。

2026年度に入り、岸本（3年）が男子400mで自身の持つ部記録タイを更新し、単独での部記録保持、全カレB標準突破を果たしました。他の部員も順調な選手、そうでない選手様々ですが、無事シーズンインできました。冬季練習で積み上げたものが形になりつつあると感じております。

先日、東北インカレに出場する選手が決定いたしました。昨年に引き続き多くの選手の得点獲得、総合優勝を目指してまいりますので応援の方よろしくお願い致します